



守ろう！子どもの命・育てよう！交通ルールを守る心

令和6年度用

# 親子で交通安全

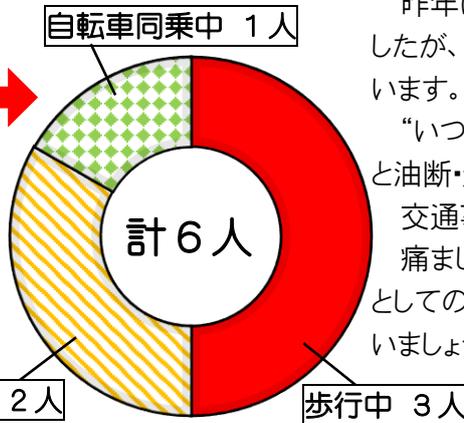


## 【R5年中 幼稚園児の交通事故発生状況】

件数	6件 (-11)
負傷者数	6人 (-14)
死者数	0人 (±0)

( )前年比

- ◎ 車両同乗中が半数を占める
- ◎ 歩行中3人のうち2人は店舗駐車場で発生



昨年に比べて、交通事故が大幅に減少しましたが、6人の子どもが交通事故でケガをしています。

“いつもの場所だから大丈夫” “自分は大丈夫”と油断・過信していませんか？

交通事故の被害者が自分の子どもだったら…痛ましい交通事故が起きるその前に、保護者としての責任を認識し、子どもへの安全教育を行いましょ！

～交通事故ゼロを目指し、交通手段に合わせた安全対策を！～

## 全身強打・車外放出の危険！

### チャイルドシートの正しい活用

「すぐそこだから」「嫌がるから」等、例外を作ると、チャイルドシートに座ることを嫌がる原因になります。”車に乗ったらチャイルドシート“を習慣付けましょう！

誤った使い方によって、ケガをする恐れがあります。子どもの成長に合わせて、肩ベルトの位置や固定ベルトのゆるみ等、取り付け不足がないか定期的に確認しましょう！

時速40kmで衝突した場合、交通事故の衝撃は体重の約30倍！抱っこなど、大人の腕では支えきれず、重傷事故に繋がります！



6歳未満の子どもは、チャイルドシート  
大人は全席全員シートベルトを正しく着用！



【ジュニアシートなし】

シートベルトで首を損傷したり、腹部圧迫の危険があります



【ジュニアシートあり】

シートベルトは鎖骨・骨盤を通るようにしめます



固定ベルトのゆるみ

ヘッドレストの高さ

肩ベルトの位置

体が大きくなってきたら、ジュニアシートを活用し、正しくシートベルトをしめましょう！

～乗る時は、子どもを先に車へ乗せる。降りる時は、子どもが車から飛び降りないように、大人が先に降りる！～

